

会 議 録

会 議 の 名 称	第 2 回深谷市緑の基本計画策定委員会	
開 催 日 時	平成 21 年 10 月 26 日 (月) 午前 9 時 30 分開会・午前 11 時 50 分閉会	
開 催 場 所	深谷生涯学習センター・深谷公民館 大会議室	
議 長 氏 名	栗原 宏義	
出 席 者 氏 名	名簿のとおり	
事務局出席者氏名	名簿のとおり	
会 議 事 項	<p>1、議題</p> <p>(1) 協議事項</p> <p>第 1 号 将来目標及び基本方針の検討について</p> <p>第 2 号 緑の推進施策の検討について</p> <p>第 3 号 今後のスケジュールについて</p>	<p>2、会議結果</p> <p>継 続</p> <p>継 続</p> <p>承 認</p>
会議の経過 (議事の要旨)	別紙のとおり	
会 議 資 料	<p>資料 1 第 1 回策定委員会での計画書の修正事項について</p> <p>資料 2 深谷市緑の基本計画第 2 回策定委員会資料</p> <p>資料 3 今後のスケジュール</p>	
その 他 の 事 項		
会 議 録 の 確 定		
確 定 年 月 日		議 長 署 名
平成 2 1 年 1 2 月 1 1 日		議長 (委員長) 栗 原 宏 義

別紙

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
委員長	<p>1 開会</p> <p>2 委員の変更による委嘱</p> <p>3 あいさつ</p> <p>おはようございます。座ったまま失礼致します。皆さん朝早くからお集まりいただきまして有難うございます。先ほど、今西委員が本委員会に加わったということで、よろしく申し上げます。本日、第2回目の委員会でございますが、1回目では深谷市の緑の実態調査の結果報告、それから将来目標の検討について議論が行われました。今回は特に、この実態を受けまして、緑の配置方針、これから公園等の建設計画の基となる、地域の選定を議論して行くことになると思います。また1回目からの継続協議となっておりますが、公園等の整備面積と併せた将来目標と、それから新たな緑の推進施策について、皆さんからご意見を頂きたいと思っておりますのでどうかよろしく申し上げます。有難うございました。</p>
事務局	<p>本日は、委員さん20名中17名の委員さんに出席頂いておりますので要綱の規定により会議が成立することをご報告いたします。それではこれからの進行につきましては委員長をお願いいたしたいと思っております。</p>
委員長	<p>4 議事</p> <p>(協議事項)</p> <p>第1号将来目標及び基本方針の検討について</p> <p>それでは、規定により議長の職を務めさせていただきたいと思っております。皆様のご協力をお願いいたします。早速ではございますが、議事に入ります。まず事務局より協議事項第1号、将来目標及び基本方針の検討について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料1第1回策定委員会での計画書の修正事項についての説明。引き続き、資料2深谷市緑の基本計画第2回策定委員会資料により説明があった。)</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員長	<p>ありがとうございました。事務局から協議事項第1号将来目標及び基本方針の検討について説明がありました。この件については第1回策定委員会での課題でもありました。将来における都市公園及びその他の公園の整備目標値を踏まえた議論が必要になるところであると思われま す。この点も含めて皆様からご意見ご質問をお願いしたいと思います。説明が専門的な事もあったかと思うのですが、公園の種類、例えば総合公園があつて、地区公園があつて近隣公園があつて街区公園、何かこう いう縦のヒエラルキみたいなものを説明していただけませんか。</p>
事務局	<p>街区公園ですが、この基本計画では20年の間に10箇所整備する目標値としたが、街区公園は昔でいう児童公園で、公園の面積が2500㎡位の規模になっております。上柴、東方の区画整理地内ある小規模な公園があるかと思 います。あれが一般的にいう街区公園でございます。近隣公園につきましても上柴、東方の区画整理地内であれば、上柴中央公園、深谷日赤の隣の公園と、柴崎公園は、東通り線と赤城乳業の間ぐら いにあります。それと上柴東小学校の北側につばき公園がありまして、この公園が近隣公園です。規模的には約2.0ha程度で、特徴といたしましては遊具、グラウンドなどの施設を有した公園でござ います。この外4.0ha規模の地区公園は、北部運動公園で、元大寄中学校の跡地に整備したものと、花園総合運動公園が位置づけられております。総合公園については、仙元山公園が位置づけられていま して、面積は約30.0ha程ございまして、これが総合運動公園となっております。通常その4つの分けになっていて、今回の20年後の将来目標値の中では街区公園10箇所と近隣公園6箇所を計画したうちの近隣公園は4箇所の整備予定としたもので ございます。</p>
委員長	<p>何か関連してご質問等ございませんでしょうか。 街区公園、近隣公園については、今の説明だと区画整理に伴って出来る公園が主で、単独で土地を買って公園を造る様な事業は、考えられないのですか。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	<p>平成 10 年以降でお話させていただきますけれども、旧深谷では、街区公園で 1500 m²くらいですけれども、平成 15 年位に開設を致しました。これは財務省用地を借りた部分と民地部分を約 1000 m²位ですけれども買収して 1 箇所開設いたしました。公園の名称はあおぞら公園と言いまして、公園の開設以降の芝刈りと美化活動などは、地元で行っています。旧深谷市では、その 1 箇所を街区公園として整備しました。それ以外はほとんど区画整理事業に伴い整備されたのが現状でございます。</p>
委員	<p>25 ページに旧岡部町の公園面積が書いてあって岡部が一番少ないのですけれども、岡部地区の公園面積が、どの位上がる予定ですか。今の説明だと公園の配置が少ないように見受けられるのですけれども、どの位あがる予定ですか、20 年間に。</p>
事務局	<p>岡部地区の公園の配置については、近隣公園クラスの公園で 1 箇所 2.0ha 規模を予定しております。あと区画整理地内の街区公園が新市になってから 4 箇所を整備しております。</p>
委員	<p>地区的に見てどうですか。旧計画との差があるので、岡部地区は少ないという事にならないのか。</p>
事務局	<p>旧岡部町では県営公園を誘致しておりまして、その目標数値がかなり大きかったのでこの目標数値が大きい形になっておりました。その県営公園の計画がなくなりましたので目標数値の設定の開きがありました。地域的なバランスを配慮して、今後どう整備していくかが問題になるかと思えます。先ほどもいった通り、市街地内の整備というのは、なかなか難しいので市街地周辺、あと住宅地の密集とかを見ていただくと、各旧町で 3 箇所が妥当な案ではないかと思えます。ですが、川本地区については川で南側が分断されていまして、且つその周辺に公園がない区域です。街区公園を整備するよりは、近隣公園 1 箇所はそのエリアをすべてカバーできるような公園をつくったほうがいい、という考えでございます。</p>
委員	<p>わかりました。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員長	<p>岡部地区の区画整理事業で出来た公園は、この前、都市計画決定した公園ですよね。これらの公園が、エリアを 500m なり 1km なりカバーする誘致距離は書けないのですか。</p>
事務局	<p>街区公園ですので小さい点で、図面上に表記してあります。</p>
委員長	<p>位置的には、どの辺りでしょうか。</p>
事務局	<p>高崎線の岡部駅から北側に向かっていきまして、17 号国道までの間で岡中央区画整理事業を行っております。（図面で説明）この区画整理地内に熊野公園、内出公園、前屋敷公園、里林公園という 4 箇所の公園を新市になってから整備しております。この計画書の中にも街区公園の写真として、熊野公園が載っています。街区公園の誘致距離 250m の範囲では見づらいなので、赤丸で示してあります。</p>
委員長	<p>公園としては、小さな公園だけでも数は、バランスよく配置されるという事らしいですね。</p>
委員	<p>前回途中で退席したので、同じ質問するかも分からないのですが、37 ページの件で伺います。37 ページで参考ということで市街地内の 1 人当たりの 5.0 m²とあるのですけれども現在の市街地で 4.86 m²、それが目標として、今度 5.98 m²になります。市域では望ましい水準として 10.0 m²が参考として示されていて、現在 10.04 m²になっています。それが目標では 12.43 m²になるわけですよね。</p>
事務局	<p>はいそうです。</p>
委員	<p>現在でも市全体では目標値に水準は達しているのですけれども、これだけ増やすというのはエコとの関係なのでしょうか。それによってエコということでは、どの位影響があるのか。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	<p>これは、市街地の 5.0 m²というのがある意味での目標という形になっていると思いますけれども。ここの目標数値を上げて行くというのが、深谷市の公園の整備目標値を上げて行く形になります。</p>
委員	<p>国の基準は無いのか。</p>
事務局	<p>国の基準というのはありません。深谷市の目標水準として一人当たり 5.98 m²にする。市独自の目標水準です。エコにつきましては、公園の緑によってCO₂を削減して行く方法もありますので、本来ならば、もっと目標数値を上げて、緑地を増やしていければ、エコにもつながると思いますが、先ほども言ったとおり財政的な問題もありますので、事業費ベースで計画すると、この辺が妥当ではないかと、言うことで、この目標数値を設定させていただきました。エコの話も両方セットで考えて頂ければ、もっと緑を増やしていこうとなり、目標数値も上がって行く、という感じがいたします。</p>
委員長	<p>今回の目標年次が、平成 41 年ということですから、今後 20 年間に、諸般の事情を勘案してこれくらいならば整備が出来るだろうという事ですよね。予算と計画のあり方みたいな事を考慮してこの数字が出てきたと思います。そのほか皆さんどうでしょうか。</p>
委員	<p>街路樹で深谷全体を包むという話がありました。その後で公園の関係について説明があったわけですが、公園と街路樹の優先順位というか進め方というか、どんな順序で進めるつもりでいますか。街路樹が先か同時進行で公園も整備するのが1つ。それから併せて公園の関係ですけれども、公園は大変大事な施設でございまして災害時等に多目的な部分を持っていると同時に、その周辺の方々の癒すところを持つ施設でもあると思います。そういうところを勘案してまいりますと、買収等を含めて、例えば1つの公園を作るのにどんな形の公園でも、公園にその中の施設をどんな風に考えているのか、ということについてお話をいただければと思うのですが。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	<p>まず 1 点目ですけれども、公園・街路樹どちらが優先か、という話でございますけれども、街路樹につきましては一般的に深谷市の場合は、道路事業で整備をしているというケースが多くて、例えば今整備を行っている北通りでも街路樹、立ち木 3.5m 位の立ち木を植えているというような状況でございます。公園サイドとしては、公園としての広場で植えるということです。事業的には別で、公園整備としてそれぞれ緑の増加とか、保全を各事業で行っているという状況でございます。あと 1 つの公園の整備ですが、近隣公園で約 1.6ha 規模のスマイルパークでは、土地代と整備費含めまして、土地代については市街化区域に隣接する調整区域ということですから、㎡当たり 1 万円までは行かない金額ではございました。事業費は、遊具・トイレ・芝生・園路等の整備費と、土地代を含めまして、約 4 億円位の事業費となっております。街区公園ですと土地は別として整備すると、岡部地区の 4 箇所は約 1 箇所当たり 2000 万円で整備しました。土地については、区画整理事業でございましたから、公園用地として換地したというものであります。これを市街地で買取ると場所にもよりますけれども、不動産鑑定してみないと何とも分からない状況でございます。</p>
委員	<p>はい。概要が分かれば結構でございます。</p>
委員長	<p>どうもありがとうございました。街路樹の話が出ましたが、深谷駅から日本レンガ工場までの歩行者専用道路がありますが、日中は散歩したり、朝晩は学生が通ったり、結構利用が多いと思うのですが、新しく小山川と利根川の間に整備された青淵公園ですが、あれとリンクするとか、ネットワーク的な考え方で、緑道というような位置づけで緑の基本計画に入ることは出来ないのでしょうか。</p>
事務局	<p>遊歩道につきましては、旧日本レンガ工場までの約 4.2km 整備されていますが、それと別に利根川の管理道路がサイクリング道路として整備されています。その中間に青淵公園があるわけでございます。利根川、小山川を利用したサイクリングとか、散策的な道路は必要かと思えます。遊歩道は道路事業で整備しましたので、担当課の方とも協議しながら計画をすることになります。計画の必要性というのは今回の基本計画の中で位置づけていきたいと思えます。よろしく申し上げます。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員長	わかりました。ありがとうございます。
委員	今の遊歩道の件、利根川までつながったのですか。
事務局	まだです。
委員	まだですよ。基本計画はあるということですね。
事務局	計画というか、必要性を施策に盛り込んでいくという話です。
委員	利根川のサイクリングロードも深谷地区だけが整備されて無かったので、去年位から出来たのですよね。
事務局	そうです。
委員	前橋までつながるようになったのだけれども、それと一体的になればいいですよ。
事務局	そうですね。これからの緑の推進施策の中で、そういうものを位置づけていくという形になるかと思います。
委員長	利根川の場合は、あそこは自転車道ですよ。遊歩道は歩行者・自転車専用道路ですから自転車も使えることになっているのですが、利根川の自転車道は歩行者が歩きにくいような施設なのですか。
委員	土手の上が、舗装してあります。
委員長	歩道は、分けているのですか。
委員	分けては無いです。そんなに自転車も通らないですから。
委員長	そうですか。
事務局	管理道路としては分けてはありますので、車が通るということは無いです。

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員長	なるほど。せっかくそういう施設がそこにあるのだからあと、渋沢栄一氏の建物を東京から持ってきたところありますよね。それもそこにあるし、何かうまくネットワークが出来れば使い勝手がいいのかなあという感じがしますが。
委員	オープンガーデンの時に駅からハイキングというのやりました。その時のコースを遠くまで皆平気で歩いて行きました。私たち地元の方は車でしか動かないのですけれども、皆は軽々歩いて1日深谷の町を堪能して帰るのですよね。今おっしゃたように、本当にそういうのが出来たら、私も一緒できたらいいなと思って観ていたのですけれども、やっぱり将来的にそういう、つながる道があったらいいと思いました。
事務局	利根川は舗装だけなので、歩行者が通れるスペースがあれば、小山川とか既存の道路、県道とかを利用して施策の中で一体となってやれればと思います。
委員長	ありがとうございました。
委員	ひとつだけよろしいですか、せっかくですから提案をしておきたい、と思うのですけれども。今の遊歩道の関係で、大変利用しやすく出来ているのですけれども、一般道路との交差する場所ですが、特に高校生が自転車で通るのが多いですね。交差点へ通り抜けが出来る。ということは交通事故の感覚から見ますと、一端降りて自転車を押さないと通れない、という設計に出来ていればいいのですが、自転車が通り抜けられると、一般道路との交差点で車との接触が、割合にあるのです。この計画とは、ちょっと違うのかもしれませんが、緑道の形で遊歩道も中に入っているわけですから、施設のあり方についても視野に入れていただけるとありがたいと思います。特に学校周辺の問題としてでもいいと思うのです。よろしく願いいたします。
委員長	有難うございます。この緑の基本計画とはちょっと主旨がそれるかもしれませんが、今回は都市整備部ですから都市計画の方には、その辺を配慮に入れていただければと思いますのでよろしくお願いします。

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員	<p>公園というのは、どういうふうに使っているのでしょうか。例えば小さな子供が集まって遊ばせているのか、お年寄りが健康目的で使うのか、災害とか色々な事があるし、エコの問題などもあると思いますが、今現在の公園は、この様に利用しているのだから、こういう公園があれば、こういう人たちが利用できる、という考え方は無いのですか。</p>
事務局	<p>公園の発想ですけれども、昔は児童公園という名称でした。児童公園というやはり小学生が使うというイメージ、それから子供が使うというイメージ、今は児童公園を街区公園と変えたわけですが、この変えたというのは、やはり子供だけが使うのではなくて、大人の方もゲートボールとかで公園を利用する。公園は、皆さんが利用する、というような発想です。子供向けでつくるというのではなく、大人、年配の方も使う、ということが前提でつくりたいと、色々な要望に対して、満遍なく利用できる形となりません。そのような形で整備するというのが本質だと思います。その中でも、子供さんがメインということで、遊具だとかを設置しております。それと今は、芝生にしてくれということもありますので、それもまた地元の方と調整し、予算的な面だとか、地元がどう関わるか、ということでも多少なりとも変わってくるのではないかと、いう気がします。</p>
委員	<p>その現在使っているのは街区公園とか、運動公園とか、近隣公園とかあるけれども、こういった場所ならどう利用されるのか、学童のような子が使っている公園を児童公園といたしましたけれども、そういう公園をどうしたら小学生も遊べるようになるのか、中学生も利用できるようになるのか、年寄りも使えるようになるのかとか、というような視点で全体的に使えるようにする、というのだけれど、例えば、どうしたら小学生が使えるようになるのか、あるいはお年寄りが使い易くするためには、どうしたらいいのか、水で遊べれば、小さい子も遊べるとか、ただ全体的に利用できるっていうのはわかるのだけれども、こういうふうにしたら、公園の利用頻度を見てあの公園は、ほとんど小さい子しか遊んでないね、あの公園はゲートボールとかをするお年寄りが使っているよね、とか。だから、どういう風につくったらいいのか、というのがこれからは、あるのじゃないかなと、思うのですけれどもその辺の所は。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	<p>確かに、こういった形の整備がいいのか、こういった形の利用層が多いのか、その辺あるかと思いますが、地元の方々と、お話しして整備の状況に持って行くしかないかな、という感じがするのですけれども。深谷市の公園についてですけれども、基本計画を作成するときに市民アンケートを行った結果ですけれども、あなたは日頃どのように利用していますかということですが、子供が利用している。それと健康づくりのリハビリを行っている。気晴らしに利用している。そういった回答がありまして、子供利用している以外では、健康づくりとか、リハビリとか、という方が半々くらいです。その地区、地域によって、公園に対する需要というのは変わってくるのではないかと、という気がします。</p>
委員長	<p>公園の使われ方の実態については、調査結果があるということですね。</p>
事務局	<p>公園というものをつくるときに、今、住民の方というのは要望がとても多いですね。子供たちも遊ばせたい、自分たちも健康遊具がほしい、ゲートボールもしたい、と非常に要望が多いです。ですから私どもが1つの公園を作るときに、まずやることは、子供の遊具については、ある程度の子供さんをつれてきて、ちょっと短時間でも遊べるような遊具を設置します。それからある程度の年齢がいった方には、例えば先ほどいった岡部地区の4箇所の街区公園は、健康遊具、背伸ばしベンチですとか、ストレッチをする遊具を公園の中に入れて、それを4箇所の公園に違う器具を入れて一周したらかなりの運動が出来る、というような工夫をしています。そして次に何を工夫するか、というと多目的な利用に対して対応するため、出来る限り広場をつくる。広場というものが皆さんに対して、ボール遊びや色々な遊びが出来ます。広場は、例えば芝生であるとか、土のグラウンドであるとか、そういう様なことで対応させていただいております。やはり野球とかは、もっと大きな公園、近隣公園ですとか、地区公園ですとかで、やって頂く、段階的に公園づくりを行なっております。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p>
委員	<p>今の説明で、芝生という言葉が出てきましたけれども、是非今後の近隣公園にしろ、街区公園にしろ、公園整備のときに芝生を植えて、あまり木を植えない。環境的にはCO2を吸収するということでしょうけど、</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員	<p>芝生も大変気温を下げるというようなことに役立ちますので是非そうしてもらいたいという希望です。と、申しますのは、中宿歴史公園という公園がありますけれども、その中宿歴史公園に古代倉庫の再現建物が建っているところが、高台になっているのですが、そこから本来は、北の山が見えていいはずなのに、下の公園に木を植えられた為に視界が遮られてしまった。ということで、少し失敗だと思っていますけれども、そういう様な事も含めてお願いしたいと思っています。</p>
委員長	<p>わかりました。ありがとうございました。個々の公園の施設の計画の内容ですね。わかりました、ありがとうございました。</p>
委員	<p>参考になるかわかりませんが旧の花園町には街路樹なんて無いのですよ。今までの施策に対する町長さんあるいは、そういう方たちが変わる度に、農業だけ専門にやってきた町長さん。これは川本にしても花園にしても寄居町もそうなのですけれども、今私は、この策定委員会に選出されても、ちんぷんかんぷんで想像がつかないのですよ。だから質問も出来ないのですよ。ですから私の希望としては、花園は1回しっかりと皆様が設計にあたっている関係の方は、1回花園を見てください。そして深谷市へ併せて道路の設計もやり直さなければ本当のまちづくりはできない。公園だけ公園だけって私は、造園屋ですから、植木屋ですから、そういう植木を植えてもらうことは誠に結構。結構だけど今の景気になって植木ぐらい邪魔なものは無いです。正直言って。今、その間に、隣近所の境界でさえ、けんかが起きるのです。植木で。だから1回そういうあらゆる面を洗いざらいしてもらって、深谷市に一步でも我々は近寄れるような施策を、この地域の過疎地をどういう風にしていくのが一番いいのかというのが、私は悩んできました。花園は街路樹が1本植えてある道路はないのです。ですからこういった基本計画を作って整備をやって貰いたい。私はそう思うのです。</p>
委員長	<p>はいわかりました。</p>
事務局	<p>それではお答えいたします。全体的な計画というのは皆さんご存知のように総合振興計画というものでございます。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	<p>これに基づいて基本的な骨格が総合基本計画、合併した後につくりました。今度はそれぞれの部門が、道路関係なら道路、河川関係なら河川、下水関係なら下水、私どもでいえば公園、緑の保全を、それぞれの部門で細かい計画書を作ってやっていっているという過程でございます。ですから、全てが出来上がった訳ではないですし、合併してから4年経過するわけですけれども、その中で順次それぞれの部門で、実質的にやっていくという形になります。今回皆様にお願ひしましたのは、その中の緑の保全、それから緑の推進という中で、この委員会が立ち上がってございますので、今委員さんのおっしゃいました道路とか、下水とかそういう問題については、ほかの部門でそれを対応させていただくと、それでまちを活性化していくということでございますので、その辺についてはご了解いただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。</p>
委員	<p>今お話されたことに関してなんですが、私は樹木に注目しながら歩いているのですけれども、今お話された花園とか、櫛引あたりもそうなのですけれども、樹木は豊富ですからね。その辺のバランスからすると、さっきおっしゃったことが、ある程度分かるのですけれども、そういうことから見て樹木の分布について考えています。砂嵐の問題が出てきますけれども、砂嵐が起こらないように、一面が畑な所、そういうところには出来たら樹木を増やす、そういう推進が出来ないか。私は昔、緑の推進委員をやっていまして、全部は把握しきれてないのですけれども、北風で砂なんか飛んでくるところに、櫛挽のような防風林を考える。その地域に差がないようにしたい、という気持ちがずっとあります。先ほどは、公園が中心だったのですけれども、そういう視点がほしいなと感じております。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。この前の委員会でも、冬の砂嵐の対策など、ちょっと出たと思うのですが、緑の基本計画の中で、その対策を防風林というのか、防災林というのでしょうか。そういうものを何か位置づけることは可能なのでしょうかね。</p>
事務局	<p>今ご質問がございました、樹木を植えていく、そういうものを育てていくということは、緑の基本計画の中で基本方針としてあってもいいと考えております。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	<p>具体的な話として、たとえば砂嵐ということが出てきましたが、確かに砂嵐を防ぐというのは自然の段階ですと、かなりの木を植えないと出来ない問題だと思います。そうしますと、例えば、岡部地区などの場合ですが、そこで木を効果があるような本数を植えますと、今度は周りの方、農業の方に日照とか、逆に言うと被害が出てくるのではないかと、その土地を持っておられる方は、あまり植えて欲しくない、というような要望が出てくるわけでございます。ですから、なかなかその辺が皆さん、それぞれの考え方、生活の仕方がございますので、なかなか難しいのですが、基本的なところでは樹木を育てていくという所では、この委員会の中でお考えを、いただいたほうがいいのかな、という考えでございます。</p>
委員	<p>ちょっと気がついたのですけれども、この 20 ページとか 21 ページとか寄居都市計画マスタープランというのがあります。旧深谷市、旧岡部町、旧川本町、旧花園町ということをして、この問題で皆さんと話しているのですが、寄居都市計画マスタープランというのは何のために寄居のか。どういうことで、入ってきているか、そのご説明をしていただきたい。</p>
事務局	<p>寄居都市計画区域マスタープランというのは花園町が寄居町と寄居都市計画区域という都市計画区域に入っております。今現在深谷市では、深谷都市計画区域と寄居都市計画区域が2つございます。その都市計画区域の中で、これは県決定ですけれども、都市計画区域でマスタープランを作り、花園地区が寄居町と同じ都市計画区域でしたので、合わせて作られているということでございます。</p>
委員	<p>それは、明記しておかないとまずいね。この概要について。深谷市は、岡部とか、花園とか、川本とかで一緒にやっていると私は思っていたのですが。</p>
委員長	<p>旧深谷、旧岡部、旧川本、旧花園とあります。ただ深谷と岡部は元々自分の都市計画をもっていて、川本は熊谷と一緒にだったのかな。花園は寄居と一緒に都市計画で計画していました。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員長	<p>その都市計画区域の再編も含めて、市街化区域とか市街化調整区域の決定とか、ちょっと問題がありまして一体的にまだなりきっていないので、寄居都市計画区域という名前が出る、という様なことです。寄居都市計画区域のうちの花園地区と言ったほうがいいかもしれません。</p>
事務局	<p>表記は分かりやすいようにします。</p>
委員	<p>深谷市として、花園も深谷市になったのでこういう感覚で1回見直しをしなければ私は意見が出せない。計画も立てられないでしょう。もう、これだけの事業が立ち上がっているのだから、中止するとか、変えるとか、私は申し上げません。今政治でも話会いをするというのが、大事だということを申し上げておきます。</p>
委員長	<p>よくわかりました。ちょっと時間が過ぎましたので、10分ばかり休憩を入れさせていただきます。11:05分にまたお集まりいただいて。その間にこの図面（公園の配置案）を見ていただける方はどうぞよろしくお願ひします。</p> <p style="text-align: center;">—休憩—</p>
委員長	<p>それでは時間ですので、今までは、都市公園の配置や整備方針というお話をしてまいりましたが、ご意見があるかと思いますが、本日の協議事項第1号、将来目標および基本方針の検討については、ひとまず置きまして、第2号緑の推進施策の検討について、事務局より説明を願ひします。</p>
事務局	<p>（資料2 深谷市緑の基本計画第2回策定委員会資料により説明があった。）</p>
委員長	<p>ただ今事務局より緑の推進施策の検討について説明がありました。ご意見ご質問お願ひします。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員	<p>42 ページですが、これは鐘撞堂山の紅葉した写真が出ている谷津池の写真だと思えますけれども、実はこの池は、県から色々とお叱りを受けて花園町が、あの土地を買ったものです。合併する前にあそこを何とか開拓しなくてはいけない、というので県にお願いしたら、絶対に県の許可がなければ木も切っちゃいけないと。これを是非、町の管理下に置かせてくれないかとお願ひした経緯がございます。この経緯が深谷市の管理下で、策定委員会に多少なりとも権利移行というか、同意を受けているのかそれを質問したいと思います。</p>
事務局	<p>鐘撞堂山については、農業振興課が、管轄となっておりますが、樹木の伐採は、保安林に指定されてありますので、簡単には出来ない、ということになっております。それ以外のものだと思うのですが、その辺については、農業振興課から特に都市計画関連については、やっぺいいとか、悪いとか、そういった話を頂いては、おりません。今後、委員さんからお話がありました件について、農業振興課と協議していきたいと思ひます。</p>
委員	<p>深谷市が整備をしなければ、せつかくダムを作って鐘撞堂山の頂上まで行けるようにしていただいたのですが、木と雑草が生えてくる、この木の一本も切っちゃいけない、という事の指示を受けているわけでございます。深谷市がしっかりと県と協議して、この道を作って置いただけなければいけない、という様に考えているわけですよ。人間が通れなくなっても切っちゃ行けない。という馬鹿らしい制約を深谷市は受けているわけですよ。これを絶対に深谷市がなんとか管理をしていく、お墨付きを頂きたいと思ひます。いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>今のご質問についてお答えを申し上げます。いずれにしても管理として農業振興課がやるわけでございますが、この鐘撞堂山について整備が必要になれば必要な部分について県の関係部署と協議をして、その上で整備をしていく、その場合に費用等は補助金を申請する、もしくは市の単独費で行う、というようなことで進めていきたいと思ひしております。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員	ぜひお願いします。
委員長	ありがとうございました。この鐘撞堂山というのは、深谷市域だけじゃなくて他にもまだあるのですか。
委員	寄居町とかです。
委員長	では、何か皆さんとで、考えていかないのですね。深谷だけで何か言っているもしょうがないですね。
委員	深谷市がきちんと手をつけないと、また元の山に戻ってしまうわけですよ。
委員長	そのほかご意見ございますか。時間が押してきましたが、細かいメニューがいっぱい出てきまして、大分話が分かりやすくなってきたと思うのですが、これは次回も引き続き皆さんからのご意見お願いするというところで一応、緑の推進施策の検討について、協議事項第2号は、今回のところは、これで終わりにしたいと思います。続いて協議事項第3号、今後のスケジュールについて事務局よりお願いいたします。
事務局	（今後のスケジュールについて説明があった。）
委員	ちょっと質問いたします。日にちを書いてくれと言いましたけれども。これはですね、個人で聴取したのでは何もならない。花園には支所というものがあるのですから、花園だけの方を寄せて説明をして皆さんの意見を聞く、そうすると一番正しいものが出てくる。私はそう思うのですけれども。個人じゃ意見ありませんよ。これが一番集めやすいし、皆さんも楽だろうと思いますがいかがですか
事務局	意見を頂きました件について、調整できればと思います。

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員長	<p>この委員会は、時間が限られていますし、資料も結構多いものですから個別にお伺いして必要ならば資料のご説明をして、この場では、なかなか発言する時間も少ないですし、ご意見ありましたら伺いましょうというのが主旨だと思うので、皆さんのやりやすい方法、他のやり方があるということならば、それも考えていただくということでしょうか。よろしいですか。</p>
委員	<p>個人に、意見を聞くと言っておりましたけれども、これは市の職員の方が、時間内に来るわけですか。我々は来るのを待っていて、夜でも日曜でもいいから話を聞くということでしょうか。</p>
事務局	<p>基本的に時間内でお願いしたいと思っておりますけれど、無理でしたら、電話とか、FAXでもかまいませんので、随時受けたいと思います。本来は、土曜、日曜に伺えればいいのですが、出来れば時間内にお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>委員さんの聞き取り調査というのは、この会議で聴けないからという意味ですか、どういう意味ですか。</p>
委員長	<p>委員会の時間が限られていまして、その資料の説明等も一通りしますが、全てしきれないというのがありましようし、また、時間が限られて委員さんから時間の関係もあり、また意見がいただきにくいということもあるでしょうから、お邪魔して説明が必要なら説明をしていただいて、この委員会ですべて頂けなかったご意見を聞かせていただく、という主旨だと思います。意見ありません、ということであれば、必要ない方もいらっしゃるかもしれませんが。</p>
事務局	<p>あとは、文章でいただいても結構ですし、どんな形でも。</p>
委員	<p>わざわざ来ていただいても、対応に困る。</p>
事務局	<p>あくまで強制ではございませんので、委員会での限られた時間の中では、なかなか意見が出にくい、言えないということもあるかと思っておりますので、そういった意見を皆さんから頂くために、そういう機会を設けてお話をさせていただくということでございます。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員	<p>職員のことも考えて言っているわけですよ。職員が 2 人来て、何日の何時に伺いますと、何人かの人に調整をすればそれで決まることでしょうか。</p>
事務局	<p>皆さんに申し上げたいのは、この委員会だけでは、なかなか言えないこともあるし、また、持ち帰り色々な情報が入ったとして、お話しておきたいことがある可能性があるわけです。皆さんが気楽にもっと自分たちの意見を考えてもらいたいということで、文章でもよろしいですし、市役所に時間のあるときに出向いていただいても結構ですし、それから先ほど委員さんからありましたように、どうしても休みの日でなければ動けないということであれば、その時間を言ういただければ、出向いていきたいと思います。どんな形でも、たとえばご自宅ということじゃなくても結構です。支所に行くからそこで話を聞きたいとか、そういうことでも結構ですので、その辺のご都合で聞かせていただければと思います。委員会が終わる時には、ある程度、皆さんが自分たちの、こういうことで意見を言えたと、100%満足ということは、なかなか出来ないかと思いますが、ご了解を是非よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。そのほか今後のスケジュールについて何かご質問等ございますか。それでは時間が迫ってまいりましたので、長い間ご協力を頂きましてありがとうございました。今後とも日程調整の上、出席をお願いしたいと思います。どうもありがとうございました。</p>
委員長	<p>5 閉会</p> <p>大変長い間でございましたけれども、真剣に数多くの委員の皆さんからご発言いただきましたことを改めて御礼申し上げます。委員さんが、ご自分の考え方を積極的に述べていただき、そして今回出されました原案が、原案通りでは無くて、委員さんの意見を取り入れた中で修正されていく、ということが委員会としての役割ではないかと思います。そういう意味で、今お話をされましたように、各委員さん方のご意見も個別に頂戴したいこととございます。ぜひご協力をお願いしたいと思います。それでは大変長くなりましたけれども、雨の中お出でいただきましたことを改めて御礼申し上げます。閉会とさせていただきます。ありがとうございました。</p>

深谷市緑の基本計画策定委員会名簿

氏名	備考	出欠席状況
馬場茂	深谷市議会議員	出席
加藤温子	深谷市議会議員	出席
田島信吉	深谷市議会議員	出席
富田勝	深谷市議会議員	出席
栗原宏義	深谷市人材バンク	出席
出浦順子	深谷市人材バンク	出席
村川文彦	千葉大学園芸学部講師	欠席
清水博幸	深谷商工会議所	出席
荻野正一	豊里商工会	欠席
鈴木豊彦	岡部商工会	欠席
笠原孝之	川本商工会	出席
市川誠一	花園商工会	出席
島田一雄	JAふかや	出席
田尻彰	深谷市自治会連合会	出席
今西明一	深谷工業連絡会	出席
酒井貴久代志	荒川中部土地改良区	出席
柳瀬崇	ふかや緑の王国開拓ボランティア	出席
佐藤武雄	元埼玉県緑の推進員	出席
太田あや子	もみの木ガーデン	出席
田中富子	川本地区青少年健全育成会	出席

敬称略 順不同

深谷市緑の基本計画策定委員会事務局名簿

氏 名	備 考
小 林 典 巳	都市整備部長
山 口 馨	都市整備部次長
嶋 田 喜 好	都市整備部都市計画課長
石 田 久	都市整備部都市計画課長補佐
富 田 勝	都市整備部都市計画課公園整備係長
飯 島 尚 也	都市整備部都市計画課公園整備係主任
林 寿 和	都市整備部都市計画課公園整備係主任
秋 山 文 彦	セントラルコンサルタント(株)
藤 田 知 己	セントラルコンサルタント(株)
西 谷 真 洋	セントラルコンサルタント(株)